

令和6年度 高等部 1年(Ⅱ課程A 類型) 特別の教科 道徳 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒		教科書/副教材
37	1年1組 5名 1年2組 6名 1年3組 6名 1年4組 5名		プリント教材等

年間目標		(A:自分自身に関する事)望ましい生活習慣を身につけ、自主・自律の精神を重んじ、責任ある行動をする態度を養う。 (B:人との関わりに関する事)礼儀正しく、思いやりをもって人と接するとともに、広い心をもって異なる意見や立場を尊重し、経験を通して人間関係を築いていく態度を養う。 (C:集団や社会との関わりに関する事)法やきまりの意義を理解し、社会の一員として働くことや社会参加することの充実感を味わう態度を養う。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)自然の偉大さやかけがいのない生命の尊さを理解し人間として生きる喜びを感じる心を育てる。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	皆で協力し合ってよりよい学級や学校を作るとともに、 集団生活の充実に努める。C(よりよい学校生活、集団生活の充実)  自主的に考え判断することができる。A(節度、節制よりよい学校)  思いやりの心を持ち人と接することができる。B(友情、信頼)  誰に対しても差別することや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接することができる。C(公正、公平、社会正義)  人間として生きることの喜びを見いだすことができる。D(生命の尊さ)	○学級オリエンテーション  ○生徒指導オリエンテーション  ○身近な人の特性  ○交流学习  ○平和教育	学級での約束事や係分担、自分が果たしている役割について考える。スマホの持ち込み・使い方など。  生徒指導オリエンテーションを受けてルールや決まりの意義について考える。  身近な人について理解し、お互いを尊重し合うためにはどうすればよいかを考える。  他校との交流において様々な個性や特性に触れるとともに、各々について理解する。  沖縄戦の資料や実際に平和資料館記念公園へ足を運ぶ体験を通して命の大切さについて考える。
2 学期	15	自然環境を大切にすることの意義を理解することができる。D(自然愛護)  自分の考えや意見を相手に伝えることができる。B(礼儀 相互理解)  時と場に応じて適切な距離感があることを理解できる。B(礼儀 相互理解)  公共のルールやマナーを学習し、守りながら行動することができる。C(公德心)  心身の健康増進を図ることの大切さを知ることができる。A(節度、節制)	○SDGs、消費者教育、環境に配慮した消費生活  ○キャリアパスポート  ○他者との距離感  ○校外学習  ○体調管理と生活習慣	VTR視聴等を通して身近でできる環境保全について考える。  普通の言葉遣いや伝え方を振り返るとともに、よりよい伝え方について考える。  TP0を意識して他者との距離感について考える。  公共のルールやマナーを守りながら校外学習に参加する。  日頃の生活習慣を見直し、健康的な生活について考える。
3 学期	9	今年度を振り返り、課題や苦手なことを克服・改善するための目標と手立てを設定し、実行に移すことができる。A(希望と勇気、克己と強い意志)  校内行事を通して友だちとの友情を深め、よりよい人間関係を築くことができる。B(友情、信頼)  郷土の伝統と文化に触れ、郷土を愛する心をもつことができる。C(郷土の伝統と文化の尊重)  学校生活を振り返りながら、お世話になった人々を思い返し、感謝の気持ちを伝えることができる。B(感謝)	○新年の抱負  ○マラソン大会での応援  ○ムービー作り  ○感謝の気持ち	自分の課題克服のために、3学期の目標と達成するための手立てについて考える。  練習における切磋琢磨やマラソン大会本番での応援を通してお互いの友情を育むとともに、深める。  旧暦12月8日の健康祈願のお供え物としてムービーを作る。  友だちとの楽しかった思い出を絵や文に書いて交換したり、先生方へ手紙を書く。
留意点 引継ぎ等				

令和 6 年度 高等部 2 年 (Ⅱ課程A) 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	高等部2年Ⅱ課程A		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(A:自分自身) 自分の生活について、よりよくするための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。 (B:人との関わり) 身の回りの生活や人との関わりにおける道徳的諸価値について理解し、周りの人とよりよく関わり生活するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。 (C:集団や社会との関わり) 集団生活や社会とよりよく関わり、生活するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。 (D:生命や自然、崇高なもの) 命の大切さに気付き、自然や美しいものに感動する心をもつ。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	(C:集団や社会との関わり) クラスの役割分担について話し合う事や、学級のルールの確認をすることができる。【理解、判断力】	新学期オリエンテーション	学級での係分担を決め、学級目標を確認しよう。
		(C:集団や社会との関わり) 学校生活のルールや決まりを守り、落ち着いて行動出来る。【理解、判断力、実践意欲と態度】	生徒指導オリエンテーション	生徒指導オリエンテーションで学校の規則を確認しよう。
		(B:人との関わり) 実習に向けて挨拶や返事をすることができる。【実践意欲と態度】	あいさつ返事	セブンルールを実践しよう。 相手の顔を見て挨拶や返事をしよう。
		(D:生命や自然、崇高なもの) 平和学習で命の大切さを学び、平和のメッセージを書いて、貼りだすことができる。【心情】	平和学習	平和学習を通して命の大切さを理解する。平和教育。読み聞かせ
2 学期	14	(A:自分自身) 自分の課題についての目標を設定し、課題克服に向けて取り組むことができる。【実践意欲と態度】	2学期の目標設定	1学期を振り返り、2学期の目標について考えよう。
		(C:集団や社会との関わり) 後期実習に向けて、周りの人と一緒に作業をすることができる。【実践意欲と態度】みんなが使う校舎を協力してきれいにする習慣を身に付ける。【実践意欲と態度】	キャリアパスポート 実習の取り組み はなさきクリーンアッププロジェクト	はなさきクリーンアッププロジェクトについて。
		(C:集団や社会との関わり) 公共のルールやマナーを学習し、守りながら行動することができる。【理解、判断力】	校外学習に参加する	公共のマナーやルールを守りながら校外学習に参加しよう。

3 学 期	8	<p>(A:自分自身) 卒業後の進路に向けて、今後の目標を自分で設定し行動することができる。【実践意欲と態度】</p> <p>(C:集団や社会との関わり) (D:生命や自然、崇高なもの) 差別や偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めることができる。【実践意欲と態度】</p> <p>(B:人との関わり) よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、生きる喜びを感じることができる。【理解、判断力、心情】</p>	<p>新年の抱負</p> <p>交流及び共同学習</p> <p>感謝の気持ちを伝えよう</p>	<p>課題克服のために、目標を考えよう。</p> <p>身近に起こりうる差別や偏見をテーマにした意見を発表し合う。</p> <p>友達の良いところ探し。 先生方へ手紙を書こう。</p>
留意点 引継ぎ等				

令和 6年度 高等部 3年（Ⅱ課程A 類型） 特別の教科 道徳 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	3年1組 5名 3年2組 4名		

年間目標		(A:自分自身に関する事)望ましい生活習慣を身につけ、自主・自律の精神を重んじ、責任ある行動をする態度を養う。 (B:人との関わりに関する事)礼儀正しく、思いやりをもって人と接するとともに、広い心をもって異なる意見や立場を尊重し、経験を通して人間関係を築いていく態度を養う。 (C:集団や社会との関わりに関する事)法やきまりの意義を理解し、社会の一員として働くことや社会参加することの充実感を味わう態度を養う。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)自然の偉大さやかけがいのない生命の尊さを理解し人間として生きる喜びを感じる心を育てる。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と互いに理解し、信頼し、助け合うことの大切さを理解することができる。【友情、信頼】</li> <li>・学校生活のルールや決まりを確認し、約束事や申請の必要なことを理解する。【理解、判断力】</li> <li>・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことを考える。【自分・人・集団や社会】</li> <li>・生命の尊さを知り、命あるものを大切にすることができる。【生命や自然】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級オリエンテーション</li> <li>○今の自分を見つめて</li> <li>○生徒指導オリエンテーション</li> <li>○自分の役割と責任</li> <li>○キャリアパスポート</li> <li>○礼儀正しく真心を持って</li> <li>・平和教育(命あるものを大切に)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級での約束や係分担、役割の理解。友達関係では、友達のことをよく理解し、信頼し合うことができる関係性が大切であり、友達だからどんなことも許すのではなく、友達だからこそ、だめなことはだめとはっきり伝えることができるのが真の友情であることに気づく。</li> <li>・生徒指導オリエンテーション、必要に応じた申請手続、規則を守る意味</li> <li>・作業学習で学んだ働く意義について確認し、公共の場で働くことのマナーを理解する。</li> <li>・沖縄戦の資料や実際に平和資料館記念公園へ足を運び体験を通して命の大切さを考える。</li> </ul>
2 学期	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より良い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもあきらめずに努力することができる。【自分】</li> <li>・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接することの大切さを理解することができる。【公正、公平】</li> <li>・自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重することができる。【理解、相互、寛容】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○勇気と希望を持ってくじけずに</li> <li>○公正、公平について考える</li> <li>○相手を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偉人や先輩のエピソードから、目標を持って一つ一つ努力していくことの大切さについて考える。</li> <li>・公正、公正と平等との違いを確認し、誰に対しても分け隔てをせず、公正、公正な態度で接するためには、相手の立場や相手の目線に立つことが必要であることに気づく。</li> <li>・友達であっても自分と全く同じ考えや意見を持っていないことが多いことを確認し、異なる考えや意見から新たな発見につながることに気づく。</li> </ul>

3 学 期	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立的に判断し、責任のある行動をすることができる。【自分】</li> <li>・自分の行動や学習を振り返ることができる。【自分】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自立的で責任ある行動を</li> <li>○振り返り</li> <li>・自分の役割、手伝い</li> <li>・自立に向けて</li> <li>・家族や周りの人に感謝を伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由について考え、自分の行動や気をつけることは何かを考え深める。</li> <li>・自分にできること、お手伝いを増やせるようになったことなどを振り返り、今後に繋げる。</li> <li>・学校生活を振り返りながら、お世話になった人々を思い返し、感謝カードを作成したり、伝えたりする。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等				

令和6年度 高等部 1年（Ⅱ課程B） 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	ⅡB1年道徳		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(A:自分自身) 望ましい生活習慣を身に付け、自主・自律の精神を重んじ、責任ある行動をする態度を養う。 (B:人との関わり) 礼儀正しく、思いやりをもって人と接するとともに、広い心をもって異なる意見や立場を尊重し、経験を通して人間関係を築いていく態度を養う。 (C:集団や社会との関わり) 法やきまりの意義を理解し、社会の一員として働くことや社会参加することの充実感を味わう態度を養う。 (D:生命や自然、崇高なもの) 自然の偉大さやかけがえのない生命の尊さを理解し人間として生きる喜びを感じる心を育てる。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期		(C:集団や社会との関わり) 係分担について話し合う事や、学級のルールの確認をすることができる。	新学期オリエンテーション	学級での係分担を決め、学級の約束事の確認
		(C:集団や社会との関わり) 家族への感謝のメッセージとプレゼントを作り、贈ることができる。	家族へ感謝の気持ちを伝えよう。	感謝のメッセージ、プレゼント作成
		(B:人との関わり) 校内実習に向けて、合図や意思表示をすることができる。	あいさつ	相手の顔を見て合図したり意思表示
		(D:生命や自然、崇高なもの) 平和学習で命の大切さを学び、平和のメッセージを教師と一緒に書くことができる。	平和学習	平和について考える。
2 学期		(A:自分自身) 1学期を振り返り、自分の課題についての目標を教師と設定し、課題克服に向けて取り組むことができる。	2学期の目標設定	1学期を振り返り、2学期の目標について考える。
		(C:集団や社会との関わり) 後期実習に向けて、周りの人と一緒に作業をすることができる。	現場実習への積極的な参加 キャリアパスポート 実習取り組み	周りの友達と協力しての簡単な作業
		(C:集団や社会との関わり) 集団での約束事やルールを守りながら行動することができる。	校外でのマナーについて	公共のマナーやルールについて
3 学期		(A:自分自身) 卒業後の進路に向けて、教師と一緒に今後の目標を設定し行動することができる。	新年の抱負	課題克服のために、目標を考える。
		(B:人との関わり) よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じることができる。	感謝の気持ちを表してみよう	保護者、先生、級友へ感謝のこたばを書く。

留意点 引継ぎ等	
-------------	--

令和6年度 高等部 2年(Ⅱ課程B) 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
35	ⅡB2年道徳		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(A:自分自身)望ましい生活習慣を身に付け、自主・自律の精神を重んじ、責任ある行動をする態度を養う。 (B:人との関わり)礼儀正しく、思いやりをもって人と接するとともに、広い心をもって異なる意見や立場を尊重し、経験を通して人間関係を築いていく態度を養う。 (C:集団や社会との関わり)法やきまりの意義を理解し、社会の一員として働くことや社会参加することの充実感を味わう態度を養う。 (D:生命や自然、崇高なもの)自然の偉大さやかけがえのない生命の尊さを理解し人間として生きる喜びを感じる心を育てる。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期		(C:集団や社会との関わり) 係分担について話し合う事や、学級のルールの確認をすることができる。	新学期オリエンテーション	学級での係分担を決め、学級の約束事の確認
		(C:集団や社会との関わり) 家族への感謝のメッセージとプレゼントを作り、贈ることができる。	家族へ感謝の気持ちを伝えよう。	感謝のメッセージ、プレゼント作成
		(B:人との関わり) 校内実習に向けて、合図や意思表示をすることができる。	あいさつ	相手の顔を見て合図したり意思表示
		(D:生命や自然、崇高なもの) 平和学習で命の大切さを学び、平和のメッセージを教師と一緒に書くことができる。	平和学習	平和について考える。
2 学期		(A:自分自身) 1学期を振り返り、自分の課題についての目標を教師と設定し、課題克服に向けて取り組むことができる。	2学期の目標設定	1学期を振り返り、2学期の目標について考える。
		(C:集団や社会との関わり) 後期実習に向けて、周りの人と一緒に作業をすることができる。	現場実習への積極的な参加 キャリアパスポート 実習取り組み	周りの友達と協力しての簡単な作業
		(C:集団や社会との関わり) 集団での約束事やルールを守りながら行動することができる。	校外でのマナーについて	公共のマナーやルールについて
3 学期		(A:自分自身) 卒業後の進路に向けて、教師と一緒に今後の目標を設定し行動することができる。	新年の抱負	課題克服のために、目標を考える。
		(B:人との関わり) よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じることができる。	感謝の気持ちを表してみよう	保護者、先生、級友へ感謝のこたえを書こう。



留意点 引継ぎ等	
-------------	--

令和6年度 高等部 3年(Ⅱ課程B) 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
35	ⅡB3年道徳		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(A:自分自身)望ましい生活習慣を身に付け、自主・自律の精神を重んじ、責任ある行動をする態度を養う。 (B:人との関わり)礼儀正しく、思いやりをもって人と接するとともに、広い心をもって異なる意見や立場を尊重し、経験を通して人間関係を築いていく態度を養う。 (C:集団や社会との関わり)法やきまりの意義を理解し、社会の一員として働くことや社会参加することの充実感を味わう態度を養う。 (D:生命や自然、崇高なもの)自然の偉大さやかけがえのない生命の尊さを理解し人間として生きる喜びを感じる心を育てる。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期		(C:集団や社会との関わり) 係分担について話し合う事や、学級のルールの確認をすることができる。	新学期オリエンテーション	学級での係分担を決め、学級の約束事の確認
		(C:集団や社会との関わり) 家族への感謝のメッセージとプレゼントを作り、贈ることができる。	家族へ感謝の気持ちを伝えよう。	感謝のメッセージ、プレゼント作成
		(B:人との関わり) 実習に向けて挨拶や返事をする事ができる。	あいさつ・返事	相手の顔を見て挨拶や返事
		(D:生命や自然、崇高なもの) 平和学習で命の大切さを学び、平和のメッセージを教師と一緒に書くことができる。	平和学習	平和について考える。
2 学期		(A:自分自身) 1学期を振り返り、自分の課題についての目標を設定し、課題克服に向けて取り組むことができる。	2学期の目標設定	1学期を振り返り、2学期の目標について考える。
		(C:集団や社会との関わり) 後期実習に向けて、周りの人と一緒に作業をすることができる。	現場実習への積極的な参加 キャリアパスポート 実習取り組み	周りの友達と協力しての簡単な作業
		(C:集団や社会との関わり) 集団での約束事やルールを守りながら行動することができる。	校外でのマナーについて	公共のマナーやルールについて 修学旅行について
3 学期		(A:自分自身) 卒業後の進路に向けて、教師と一緒に今後の目標を設定し行動することができる。	新年の抱負	課題克服のために、目標を考える。
		(B:人との関わり) よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じることができる。	感謝の気持ちを表してみよう	保護者、先生、級友へ感謝のこたばを書く。

留意点 引継ぎ等	
-------------	--